

むらの底力 鍛冶職人2 (商家：鍛冶屋)

佐倉鍛造刃物

(さくらたんぞうはもの)

佐倉鍛造刃物は農具を中心に作られてきたもので、その技術は江戸時代から受け継がれています。現在では農具のほかに包丁や小刀等の生活用品も製作しており、使い込むほどに手に馴染み、愛着を持って長く使える鍛造刃物です。



農具作りの実演



稲坂 徳太郎氏 (酒々井町)

全て手作りの「総火造り」の技法は、父から受け継ぎ、半世紀以上刃物造りに取り組んでいる。令和3年現代の名工に選ばれる。